

いつも小社出版物をご利用いただき誠にありがとうございます。

「薬局」2009年1月号「抗菌化学療法のマネジメント 投与設計・処方チェックで活用できるPK-PD理論」に以下の誤りがございました。深くお詫びするとともにここに訂正いたします。

●P.23表2のタイトル

【誤】

PK-PD理論に基づく抗菌薬の分類と抗菌薬の投与設計

【正】

国内での承認用法用量が米国より低用量である抗菌薬の例

●P.65「用法・用量を考慮した薬剤ごとのAUC値」注射薬の表

【誤】

	抗菌薬	1回投与量(mg)	1日投与回数	点滴時間(hr)	AUC($\mu\text{g}\cdot\text{hr}/\text{mL}$)
フルオロキノロン系薬	シプロキサ	300	2	1	8.98
	パズフロキサ	300	2	0.5	26.66
		500	2	0.5	43.36
	リネゾリド	600	2	0.5~2	462.9

【正】

	抗菌薬	1回投与量(mg)	1日投与回数	点滴時間(hr)	AUC($\mu\text{g}\cdot\text{hr}/\text{mL}$)
フルオロキノロン系薬	シプロフロキサ	300	2	1	8.98
	パズフロキサ	300	2	0.5	26.66
		500	2	0.5	43.36